

令和5年度兵庫県健康福祉事務所間の
検体搬送業務①（阪神播磨圏域）

仕 様 書

兵庫県保健医療部感染症等対策室感染症対策課

1 業務の内容

「3 対象施設」で指定する機関の間を軽貨物自動車で巡回し、検体等の貨物を運搬するとともに、荷物の積み降ろし並びに受け渡しにかかる業務を行うこと。

なお、本業務では、兵庫県保健医療部感染症等対策室感染症対策課（以下「感染症対策課」という。）及び兵庫県健康福祉事務所が指定する荷物を運搬することとし、原則として他の荷物の混載を認めない。混載する場合は区画を行うなど、受託者の責任において他の荷物と混ざらないよう配慮すること。

2 業務実施日

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（日曜・祝日及び年末年始で感染症対策課及び兵庫県健康福祉事務所が指定する日を除く。）

3 対象施設（阪神播磨圏域）

機 関 名	住 所	電話番号
芦屋健康福祉事務所	芦屋市公光町1-23	0797-32-0707
宝塚健康福祉事務所	宝塚市東洋町2-5	0797-72-0054
伊丹健康福祉事務所	伊丹市千僧1-51	072-785-9437
加古川健康福祉事務所	加古川市加古川町寺家町天神木97-1	079-421-9292
加東健康福祉事務所	加東市社字西柿1075-2	0795-42-9446
中播磨健康福祉事務所（福崎保健所）	神崎郡福崎町西田原235	0790-22-1234
龍野健康福祉事務所	たつの市龍野町富永1311-3	0791-63-5149
赤穂健康福祉事務所	赤穂市加里屋98-2	0791-43-2321
丹波健康福祉事務所	丹波市柏原町柏原688	0795-73-3776
丹波健康福祉事務所（篠山）	丹波篠山市郡家451-2	079-552-7462

4 搬送経路（阪神播磨圏域）

ルートNo.	曜日等 ※祝日、12/29～1/3除く	経路（往復）	年間回数 （予定）
(1)	月曜日、火曜日（5/1、5/2、8/8、10/31、11/21、 12/25、12/26、2/20、3/19は除く）	伊丹 ⇄ 芦屋 ⇄ 宝塚 11:15 → 12:00 → 13:15 15:00 ← 14:15 ← 13:30	88
(2)	火曜日（5/2、12/26、3/19は除く） 月曜日のうち指定日：3/18 ※火曜日祝日等の場合の振り替え	加東 ⇄ 加古川 11:55 → 13:00 14:30 ← 13:30	49
(3)	水曜日（11/22、12/27は除く）	中播磨 ⇄ 龍野 13:00 → 14:00 15:30 ← 14:30	47
(4)	火曜日（5/2、12/26は除く）	赤穂 ⇄ 龍野 13:00 → 14:00 15:30 ← 14:30	49
(5)	月曜日、火曜日（5/1、5/2、8/8、10/31、11/21、 12/25、12/26、2/20、3/19は除く） 毎月第3水曜日（12月、3月は第2水曜日）	丹波 ⇒ 丹波（篠山） ⇒ 宝塚 ⇒ 丹波 11:45 → 12:15 → 13:35 → 15:25	100

※運行日、経路については、通常時のものを示したものであり、一部変更する場合があります。
※ルート(5)は、往復経路ではありません。

5 運搬物の形態

(1) 運搬物の内容

- ①水道水検査の水
- ②糞便検査の便
- ③HIV 検査の血液
- ④食品検査用の食品
- ⑤検査試薬
- ⑥検査依頼書及び結果通知書
- ⑦その他、上記以外の検体及び検査業務に必要な物品

(2) 運搬容器

運搬する荷物は、兵庫県が用意するクーラーボックス等に兵庫県健康福祉事務所職員が検体を梱包し、封印をした上で、搬送を委託した者に引き渡すこととし、搬送を受託した者はクーラーボックスを所定の経路により搬送するものとする。また、封印に必要なシールは搬送を受託した者が用意する。

なお、上記クーラーボックスに収納し難い場合には、その都度、梱包したものを引き渡すこととする。

注意事項：クーラーボックス等の容器に収納されている検体等は、ビン等の割れ物が入っているので取扱は慎重に行うこと。

6 搬送車両

- (1) 本業務に使用する車両は350キログラム積有蓋貨物車（軽貨物車両）を原則とする。ただし、搬送日において当該車両が準備できない場合はこの限りでない。
- (2) 原則として他の荷物との混載を行わないこと、混載する場合は区画を行うなど、受託者の責任において他の荷物と混ざらないよう配慮すること。
- (3) できる限り同一の運転者が各経路を担当するよう努めること。

7 業務要領

- (1) 上記4の搬送経路により各機関を運行する。
- (2) 各機関では、兵庫県健康福祉事務所職員の指示により荷物の引き渡しをおこなうこと。
- (3) 各機関での作業の終わりには、兵庫県が用意する「作業確認書」に時刻を記入の上、兵庫県健康福祉事務所職員から作業終了の確認の署名をもらい、次の場所に出発する。

8 安全運行の励行

車両の運行については、法令に定めるところにより安全運転に努めること。

9 守秘義務及び検体逸失防止

- (1) 検体等には個人情報を含むこともあるため、業務上知り得た情報を他人に知らせてはならない。
- (2) 検体は再採取が不可能なものがあるため、検体の逸失を防止するため細心の注意を払わなければならない。
- (3) 上記2項目については、契約書に特記することとし、検体逸失に関しては、契約時に事故防止策を兵庫県に提示することとする。

10 その他

- (1) 運搬物は、検体等であるから、特に慎重に取り扱うこと。
- (2) 運行日、経路については、通常時のものを示したものであり、一部変更する場合があります。また、搬送前日までの連絡により、搬送のキャンセルを可能とする。
- (3) 天災等、その他やむを得ない事情により運行日、コース等を変更する場合、又は、変更した場合は、感染症対策課、請負者双方の話し合いの上、対応協議する。
- (4) 運転者が本業務のために「3 対象施設」で指定する機関内に入る際は、名札を着用すること。
- (5) その他、本仕様にない事項については、感染症対策課及び兵庫県健康福祉事務所の職員の指示に従う。
- (6) その他、契約に関して、上記に定めのない事項については、財務規則（昭和39年3月31日 兵庫県規則第31号）による。